



STARS

校訓 自立・共生

～生徒教師が対話を通して
信頼し合い、ともに笑顔
と活気に満ちた学校～

令和7年(2025)
12月23日(火)
第15号 発行
発行者 校長

「諦めない」が成果○向上につながる

気を抜かず卒業後の進路選択を広げ、将来を切り拓く力をつけよう

～3学年全国学力・学習状況調査（4月）&学力調査（10月）

1・2学年 県到達度調査（11月）の結果から見る成果～



中学3年生は9年間続いた義務教育が終わり、これからの生き方を自分で決めていくことになります。全国学力・学習状況調査（4月）で国語・数学が県平均まで向上し、10月の学力調査（学悠出版）でも、5教科において調査平均を超えるました。

また、県到達度調査では1年生が数学・英語の2教科、2年生が国語・数学・英語の3教科にチャレンジ！1年英語、2年数学が県平均を超え、他の教科も大きな差はありませんでした。特に2年生は昨年に比べても大きく伸びています。また特筆すべきは、「無解答率」です。最後まで粘り強く取り組んだことの証である「無解答率」が大きく向上したことは、最後まで投げ出すこと無く問題と向き合い、解答したということです。

この結果は学力の一部ではありますが、学校の日々の取組と生徒一人一人の頑張りが数字でも見えてきました。南風原町が取り組んでいる「読み解く力」の育成に向けて、本校で取り組んでいるスイトレやめあての共書き、教科書を読む力をつける実践の効果が現れてくれたのではと考えています。もちろん課題もあります。ですが、生徒の皆さん一人一人が学ぶ意義を感じながら、キャリア手帳を活用して自学学習を習慣化し、授業に粘り強く取り組むことで更なる向上が期待できる結果です。「やればできる！」を示した皆さんに拍手を！これは、学力に限らず全てに言えることです。学級・学年・生徒会・部活動、お稽古事、地域活動など、頑張っていることは自己の成長につながります！

データが語る「チーム南星」の真の強み



全ての教科で県平均を大きく下回った「無解答率」。これは、一人ひとりが最後まで問題を諦めなかった証です。私たちの最大の武器は、この「粘り強さ」にあります。

「粘り強さ」も社会に必要な力です

**南星フェスも生徒会の
部活動の頑張りも本校
の強みです！**

**2025年が終わります
振り返り来年の目標を**

2学期後半は、新旧交代を告げる生徒会役員選挙、生徒会主催の「南星フェス」、各種専門委員会のイベント企画、運営（年末ジャンボ読書くじ、募金活動、レッドリボン他）が積極的に行われました。また部活動も地区新人大会が始まり、男子ハンドボールが優勝、男子テニス部、男子バドミントン部が準優勝、女子ハンドボール部、女子ソフトテニス部が3位！と頑張っています。これからも自分ができることやりきる達成感と充実感、皆で成し遂げる喜びを心身にしみこませて、日々の成長につなげていきましょう！



個人でもグループでも学級でも出場！南星フェス

2学期終了とともに2025年も過ぎていきます。挑戦できましたか？悔いはないですか？来年も充実した自分を成長させる1年にしたいですね。そのため2学期、そして2025年を振り返って成果と課題を整理し、目標と具体的な取組を立てましょう！3年生は自分の3年間を決める受検が、2年、1年も将来を見据えた今の頑張りが重要です！応援しています！



<1月の主な行事>

◎1月6日(月)始業式(式・学活・火56)

※給食無し12:35下校予定

○13日(火)PTA運営委員会

○18日(日)学校公開日(午前中)

詳細は配布文書、HP等で確認 19日(月)振替休日

○20日(月)・21日(火)3年進路決定面談

来年もよろしくお願ひいたします